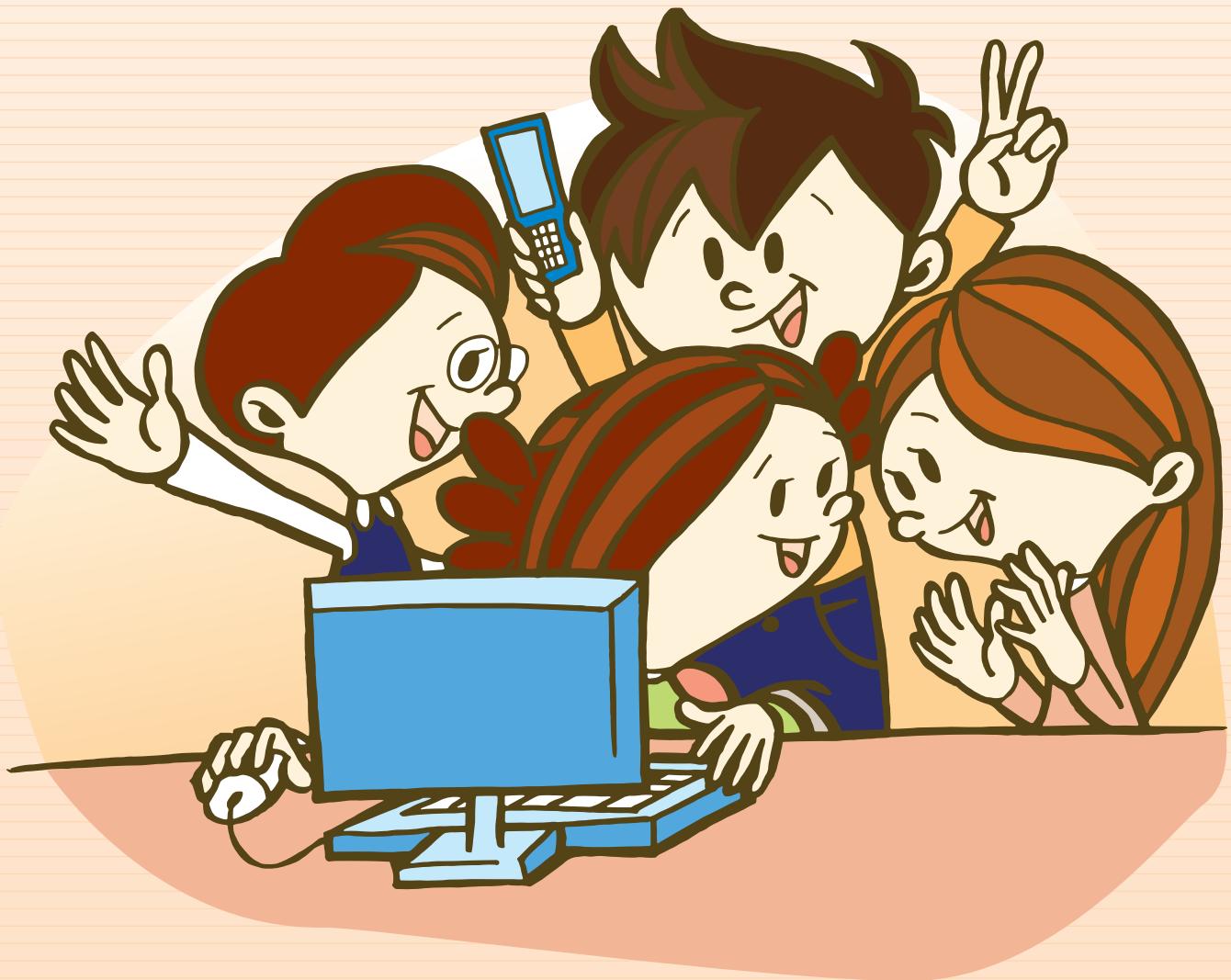


総務省ICTメディアリテラシー教材

伸ばそう ICTメディアリテラシー

ーつながる！わかる！伝える！これがネットだー

学習ワークブック



はじめに

インターネット、ブログ、メール、ケータイ…

今、わたしたちのまわりには新しく登場したメディアや便利なコミュニケーションツールがいっぱいあるね。

どれも、上手に利用すればわたしたちの生活をより楽しく、より豊かにしてくれるものだけれど、使い方をまちがえると、困ったことが起きてしまったり、いやな思いをしてしまったりすることもあるんだ。



そんなトラブルにまきこまれないようにするには、こうしたメディアやコミュニケーションツールの仕組みや使い方、気をつけなくてはいけないことなどについて良く知ることが大切なんだよ。

新しく登場したメディアや便利なコミュニケーションツールを楽しく使いこなせるようになろう！



株式会社内田洋行 教育総合研究所

目 次

学習ワークブック

インターネットで調べよう！	2
わくわく！ハラハラ？インターネット	6
学校のステキを伝えよう！	8
メールでけんか！どうする？	12
ケータイを持って街へ出かけよう！	14
ICT シミュレーターについて	16
ICT シミュレーターの使い方	
ログイン～モード選択	17
ブログシミュレーターの使い方	18
メールシミュレーターの使い方	26
教材制作協力者一覧	36



インターネットで調べよう！

セミナーをふりかえってみよう！



1

インターネットで検索してみよう！

検索サイトを使うと、インターネットから見つけたい情報を探すことができることは分かったかな？インターネットには、正しいことだけでなく、ウソやうわさもたくさん流れているんだ。そういう情報にだまされないように、さまざまなウェブサイトや図書などを見比べるようにしよう。



2

土星の輪について調べてまとめよう！

土星の輪の正体について、調べてみて分かったかな？調べてわかったことを整理することは決して簡単なことではないけれど、これから少しずつ上手になっていけばだいじょうぶ。いろいろなまとめ方にチャレンジしてみよう。



3

まとめたことを伝えよう！

他の人に土星の輪の正体を伝えることはできたかな？資料の作り方や発表のしかたは、人によってちがうから、他の人の良いところを見つけて、どんどん参考にしよう。自分の発表をふり返ってみて、良かったところ、直したほうがいいところも確かめよう。



けんさく 検索してみよう！

けんさく 検索サイトを使えば、さまざまなことを調べられることは知ってるよね？

次の問題について、家族や友だちといつしょに検索サイトを使って調べてみよう。

●こんにゃくの材料や作り方

こんにゃくは、おでんや煮物に入っていることが多いけれど、どうやって作っているのかな？

こんにゃくの材料や作り方について調べてみよう。

●ミラクルフルーツって、どんな果物なの？

世の中には、ミラクルフルーツというすごい果物があるらしいよ。でも、どんな果物なんだろう？ミラクルフルーツの色や形、味について調べてみよう。

●ペンギンの住みかは、北極？それとも南極？

雪と氷の世界に住むペンギンだけど、北極と南極のどっちに住んでいるのかな？どちらに住んでいるか予想してから調べてみよう。

けんさく 上手に検索するコツ

●キーワードを組み合わせる

けんさく 検索サイトでは、キーワードをいくつかならべて入れると、探している情報を一気にしぼりこむことができるんだ。例えば、アサガオの育て方について調べたいときは「アサガオ」と入れるよりも、「アサガオ 育て方」（キーワードとキーワードの間に1つスペースを入れる）と入れた方が、必要な情報を素早く見つけることができるんだ。

●キーワードを別の言葉で言いかえてみる

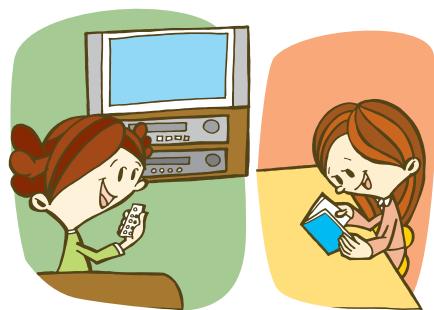
けいたいでんわ けいたいでんわ けんさく 例えば、携帯電話について調べたいとき、「携帯電話」で検索した場合と、「ケータイ」で検索した場合には、教えてくれるウェブサイトの数や種類が変わるよ。探している情報がうまく見つからないときは、キーワードを言いかえてみよう。

インターネットで調べるときの心構え

インターネットには正しい情報だけでなく、まちがった情報やウソ、うわさもたくさんあるんだ。インターネットを使って調べるときは、次のことを忘れないようにしよう。

●さまざまな人の情報を見比べよう！

インターネットやテレビ番組、新聞などの情報は、すべてその情報の送り手や会社の意見や考えによって作られているんだ。送り手にとって都合の悪いことは書かずに、送り手が得することばかり書いたものもあるから気をつけないといけないね。調べ事をするときは、1つの情報だけで信じるのではなく、インターネットやテレビ、新聞などにあるさまざまな情報をくらべながら、必要だと思う情報を選ぶようにしよう。



●おおげさな表現に気をつけよう！

商品を紹介するウェブサイトには、商品を気に入ってくれるために、商品の良いところが目立つように伝えることが多いけれど、中には読んだ人がかんちがいするくらいおおげさな表現で作られていることもあるんだ。

たとえば、健康食品は薬ではないので、どんな病気や症状に効果がある、というようなことは書いてはいけないんだけども、健康食品を売るために紹介するウェブサイトの中には、必ず効果があるように読んだ人が思いこむような文章や写真を使っているところもあるんだよ。

おおげさな表現が使われているウェブサイトに出会ったときは、「本当かな？」という気持ちで気をつけて見るようにしよう。

●ウソやうわさにまどわされないようにしよう！

インターネットには、ブログやけい示板にウソやうわさを書きこむ悪い人もいるよ。インターネットで調べるときは、他のウェブサイトや本などを見比べたりしながら、探していくようにその情報が正しいかどうかいつも考えるようしよう。



引用のルールを守ろう！

他の人が作ったウェブサイトの文章や図をそのままコピーして自分のものとして利用することは、他の人のものを勝手に使っていることになるんだ。人には、自分が作ったものを他の人に勝手に使われない著作権という権利がある。他の人が作ったウェブサイトの文章や図を自分のものとして勝手に使うことは「著作権の侵害」といって、犯罪になってしまふんだ。ウェブサイトや本から文章や図をそのままそっくり写すことは、いけないことなんだね。

ただし、自分の意見や考えを伝えるために、他の人が作った作品の一部を自分の作品に入れることは、「引用」といって著作権の侵害にはあたらないよ。他の人の文章などを引用するときは次のことを守ろう。

1. 他の人が作ったものと自分の意見や考えで作ったものを、一目で分かるようにしっかり区別する。
2. 引用した資料や作者の名前が分かるようにする。



作ったものを家族に見てもらおう！

セミナーで作った資料を家族に見せながら、土星の輪の正体について話してみよう。セミナーで会った人と家族では、資料についての感想や意見がちがうかもしれないよ。

■家族からのコメント



わくわく！ハラハラ？インターネット

セミナーをふりかえってみよう！



I インターネットについて考えよう！

インターネットの良いところや便利なウェブサービスについて分かったかな？インターネットにはハラハラすることもたくさんあるから、いやな思いをしたり、こわい思いをしないためにも、学んだことを忘れずに気をつけて使うようにしよう。



ウェブサービスを使ってみよう！

家族の人やインターネットにくわしい人と一緒に、ウェブサービスを使って次のことにチャレンジしてみよう。

チャレンジ 1 博物館を探す！

検索サイトを使って、「博物館」というキーワードで検索してみよう。どんな博物館が出てきたかな？博物館のウェブサイトをいくつかのぞいてみよう。

チャレンジ 2 自分の家を見つける！

検索サイトの中から、「地図」や「マップ」というコーナーを探してみよう。地図やマップのコーナーが見つかったら、キーワードを入力するところに自分の家の住所を入力してみよう。自分の家のまわりの地図は見られたかな？

チャレンジ 3 行き方を調べる！

検索サイトの中から、「路線」というコーナーを探してみよう。「路線」のコーナーが見つかったら、自分の家の近くの駅から「東京」駅までの行き方について調べてみてね。どんな行き方があるか分かったかな？

ハラハラしないように気をつけよう！

インターネットは、私たちの生活をより豊かにしてくれる便利なものだけど、使い方をまちがえると、いやな思いやこわい思いをしてしまうことがあるよ。インターネットを使うときは、次のことを忘れないようにしよう。

●あまい言葉には気をつけよう！

「プレゼント」や「無料」など、リンクをクリックしたくなるようなあまい言葉がたくさん書かれているウェブサイトやメールでは、むやみにリンクをクリックしないように気をつけよう。

●名前や連絡先はむやみに書きこまないようにしよう！

インターネットには、あなたの名前や連絡先などの個人情報を他のウェブサイトに売ったり、別のことにつ使おうとする悪い人がいるかもしれないんだ。ブログやけい示板、プロフィールサイトなどに自分の個人情報は、絶対書かないようにしよう。

●あやしいウェブサイトには行かないようにしよう！

インターネットには、18才以上の人しか見てはいけないウェブサイトや、自殺や暴力などについて書かれている大人向けのウェブサイトがあるんだ。それらの中には、コンピューターをこわしたり、人をだまそうとする悪いところもたくさんあるよ。いやな思いやこわい思いをしないためにも、そのようなウェブサイトへ行くのは絶対やめよう。もし、そのようなウェブサイトに偶然たどり着いてしまったら、ウェブサイトを表示しているブラウザをすぐに閉じるようにしよう。

●クリックする前にもう1度考え方！

インターネットを使うことに慣れてくると、文章をしっかり読まないでリンクやボタンをクリックしてしまいがち。ウェブサイトの中には、リンクをクリックするとコンピューターをこわすウィルスを送ってきたり、お金を求めてくる悪いところもあるよ。リンクやボタンをクリックするときは、クリックする前にリンクやボタンに書かれている文章や、そのページに書かれている文章をしっかり読むようにしよう。



家族で話し合おう！

インターネットには、ゲームや映像を楽しんだり、ブログやチャットができるウェブサイトもあるんだ。でも、そういうウェブサイトを長時間使いすぎると、からだの調子がおかしくなったり、やる気がなくなったりしてしまうことがあるんだ。あなたが元気で健康にインターネットを使えるように、家族の人たちと一緒にインターネットを使っていい時間やあやしいウェブサイトへ行ってしまったときのルールについて、しっかり話し合おう。



学校のステキを伝えよう！

セミナーをふりかえってみよう！



I

デジタルカメラで写真を撮ろう！

デジタルカメラの基本的な使い方や写真を上手に撮るコツを参考に、ブログで使う写真が撮影できたかな？これから写真を撮るときは、光の向きやカメラの持ち方に気をつけながら、いろいろな方法で写真を撮ってみよう。写真を撮るときに、自分が伝えたいことを意識することを忘れないように。



2

ブログを使って伝えよう！

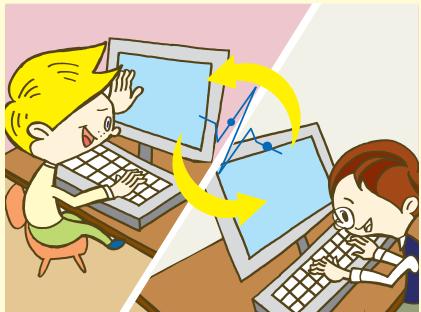
ブログの仕組みや使い方について分かったかな？ブログは文章や写真を簡単に発信できるけど、肖像権や個人情報についてのルールやマナーは守らないといけないんだね。分かりやすい文章を書けるようになるためには、たくさん文章を読んで書くことが一番。チャレンジしてみよう。



3

ブログでコミュニケーションしよう！

ブログで他の人とコミュニケーションできたかな？インターネットには、立場や物事に対する考え方などがちがう人たちがいるから、コミュニケーションするときは礼儀を守ったり、思いやりを持つたりすることを忘れないようにしよう。くれぐれも、相手をきずつけるようなことは書かないように。





このキーワード、覚えているかな？

次の4つの解説について、それぞれの内容にあてはまるキーワードをキーワードリストから選んで答えよう。(正解は家庭学習用ガイドブックに書いてあるよ)

Question 1

世界中のコンピューターをつないで、文章や写真、映像などの情報を互いに使えるようにしたネットワーク（つながり）のこと。

キーワードリスト

- ①インターネット ②ブラウザ ③ネットサーフィン ④イントラネット

答え ()

Question 2

インターネットにある新聞や本のような情報（文章や図、映像など）を発信している場所のこと。ホームページと呼ばれることがある。

キーワードリスト

- ①ブックマーク ②トラックバック ③ネット ④ウェブサイト

答え ()

Question 3

インターネットにあるウェブサイトを見るためのソフトウェアのこと。コンピューターや携帯電話などで使うことができる。ウェブサイトの情報を保存したり、印刷することもできる。

キーワードリスト

- ①プリンター ②ブックマーク ③ブラウザ ④プラグイン

答え ()

Question 4

ウェブサイトを見るときにブラウザに入力する場所の名前。<http://www.soumu.go.jp/> のような文字で表されている。

キーワードリスト

- ①URL ②GPS ③SSL ④SNS

答え ()

この写真、どうやって撮ったんだろう？

次の写真を見て、その写真がどうやって撮影されたかについて、学習テキストの18ページを参考にしながら、カメラと被写体の位置や角度を描いてみよう。

(正解の例は、家庭学習用ガイドブックに書いてあるよ。)



カメラと被写体の位置や角度



カメラと被写体の位置や角度



この写真、何を伝えたいんだろう？



左の写真に写っているのはシロコブゾウムシ。この写真を撮った人はシロコブゾウムシのどんなことを伝えたかったのかな？家族の人といっしょに考えてみよう。

(正解の例は、家庭学習用ガイドブックに書いてあるよ。)

■写真の印象

インターネットでコミュニケーションするときは、ここに気をつけよう！

インターネットは、使い方を1つまちがえると、いやな思いをしたり、人をきづけたり、悪者にされたりするとても危険なものもあるんだ。インターネットを安全に楽しく使うためにも、ブログや掲示板などで人とコミュニケーションするときは、次のことに気をつけよう。

- ・名前や住所、メールアドレスなどの個人情報は、むやみに書きこんだり、教えたりしないようにしよう。
- ・人が写っている写真や似顔絵を公開したいときは、公開する前に写っている人の許可をとろう。
- ・インターネットの先にいる相手に対する思いやりの気持ちを忘れないようにしよう。
- ・ブログ利用者同士が言い争いやけんかを始めたら、家族や先生、インターネットにくわしい大人そうだんに相談しよう。

家族との思い出についてブログに書いてみよう！

最近あつた家族との思い出（旅行、家での出来事など）について、分かりやすい文章で書くことを意識しながらブログシミュレーターに書いてみよう。ブログを作り終わったら、家族に読んでもらって、コメントを書いてもらおう。



▶▶▶ シミュレーターの使い方は 18 ページをみよう。



メールでけんか！どうする？

セミナーをふりかえってみよう！



I メールでコミュニケーションしよう！

たけし君とのぼる君のメールのやりとりを体験して、どう思ったかな？インターネットには、言葉づかいが悪くなったり、強気になったり、傷つくことを平気で言ったりする人もいるよ。メールを送るときは、くれぐれも相手に対する思いやりの気持ちを忘れないように気をつけよう。



クイズにチャレンジしよう！

Question 1

次の文を読んで、（　）の中に当てはまるキーワードをキーワードリストから選んで答えよう。

メールアドレスは、手紙を送るときに書く（　）のようなものである。

キーワードリスト

- ①ふうとう ②便せん ③住所 ④切手

答え（　）

Question 2

次の4つの中から、メールでできないことを1つだけ選んで答えよう。

- ①同じメールを一度にたくさん的人に送る ③お金を送る
②写真のデータを送る ④音楽のデータを送る

答え（　）

メールを送る前に確かめよう！

メールはとても便利だけど、使い方をまちがえると、とんでもないことに巻きこまれてしまうかもしれない。いやな思いや悲しい思いをしないためにも、メールを送るときには次のことを確かめよう。

1. 自分の伝えたいことがしつかり書けているかな？
2. 文字がぬけ落ちていたり、まちがっていないかな？
3. メールを見た人がいやな気持ちになつたり、きずついたりするようなことは書いていないかな？

こんなメールには気をつけよう！

●チェーンメール

さまざまな人々に送られながら増えていくことを目的としたメールを「チェーンメール」というよ。「チェーンメール」は、「このメールをたくさんの人へ送らないといやなことが起こる」とか、「このメールを他の人に送るとゆめがかないます」といったようなことが書かれている「ウソ」のメール。自分のところに送られてきても他の人に送らないようにしよう。もし、どうしても気になってしかたがない人は、家族や先生、インターネットにくわしい大人に相談しよう。



●迷惑メール

自分が望んでいない広告メールやさそいのメール、無意味なメールのことを「迷惑メール」（スパムメール）というよ。迷惑メールは、一度とどくと、それをきっかけにたくさんの迷惑メールがとどくんだ。もし、あなたのところに迷惑メールが送られてきたら、そのメールをゴミ箱に入れて消してしまおう。もし、迷惑メールがたくさん送られてくるようになったら、家族や先生、インターネットにくわしい大人に相談しよう。



●架空請求メール

物を買ったりしていないのに勝手にお金を払うことを求めてくるメールのことを「架空請求メール」というよ。架空請求メールは、悪い人たちが、お金をだまし取るために送ったものなんだ。このメールを受け取った人の中には、お金をはらう必要がないのにこわくなってお金をはらっちゃう人もいるんだよ。もし、架空請求メールが送られてきたら、必ず家族や先生、インターネットにくわしい人に相談しよう。





ケータイを持って街へ出かけよう！

セミナーをふりかえってみよう！



I ケータイを体験してみよう！

「お使いシミュレーター」でケータイを体験してみて、どうだったかな？ケータイは日常生活のさまざまなところで役立つけど、守らなければいけないルールやマナーもあるんだね。ケータイを持ったら、他の人に迷惑をかけたり、はずかしい思いをしたりしないように気をつけて使おう。



守ろう！ケータイのルールやマナー

ケータイを使うためにはルールやマナーをしっかり守らなければならないんだね。ケータイを持つようになったら、周りの人に対する気配りを忘れないように、次のルールやマナーをしっかり守ろう。

●公共の場ではマナーモードを忘れずに！

電車やバス、図書館などのみんなが集まる公共の場では、だれもが気分良く過ごせるような気配りが必要なんだ。ケータイの着信音や話し声がきらいな人もいるから、そういう場所ではマナーモードにするか、電源を切るようにしよう。

●電話するときは時と場所を考えよう！

電源を切らなければいけない場所では、電話で話すことも禁止だよ。電話で話すときは、相手の迷惑にならないように、時間帯を考えることも忘れないでね。

●写真を撮るときは必ず確認しよう！

人の写真を撮るときは、必ず被写体となる人に写真を撮る許可をもらってから撮ろう。くれぐれも、本人の許可をとらないで写真を勝手に撮ったり、かくし撮りしたりしないようにしよう。

●デジタル万引きにならないように気をつけよう！

本や雑誌を買う前に写真を撮ることは万引きと同じことだから、ぜったいしないように。買った本や雑誌であっても、ブログやけい示板には無断で公開しないようにしよう。

ケータイトラブルを回避しよう！

●コンテンツ利用と使いすぎに注意しよう！

ケータイで利用できるコンテンツ（待ち受け画面や着信メロディ、ゲーム、占いなど）には、はじめの1つだけは無料であとはお金がかかる、というものがあるんだ。無料だと思って使いすぎて、あとから料金を見てびっくり！なんていうことにならないように、ケータイのコンテンツ利用と使いすぎには気をつけよう。



●ケータイはなくさないようにしっかり管理しよう！

ケータイの中には、さまざまな人たちの個人情報がたくさん入っているんだ。もし、自分のケータイが他の人にとられて、悪いことに使われたら、自分だけでなく、ケータイの中に入っていた個人情報の持ち主にも迷惑をかけることになってしまうよ。ケータイもおさいふと同じように貴重品として、しっかり管理しよう。



●知らない人からの電話やメールは無視しよう！

ケータイには、知らない人から電話がかかってきたり、メールがとどいたりすることがあるかもしれない。知らない人からの電話やメールは単なるまちがい電話ということもあるけど、中にはこわい人からのさそいや、いやがらせもあるかもしれないよ。もし、知らない人から電話がかかってきたり、メールがとどいたら、無視して家族の人に相談しよう。



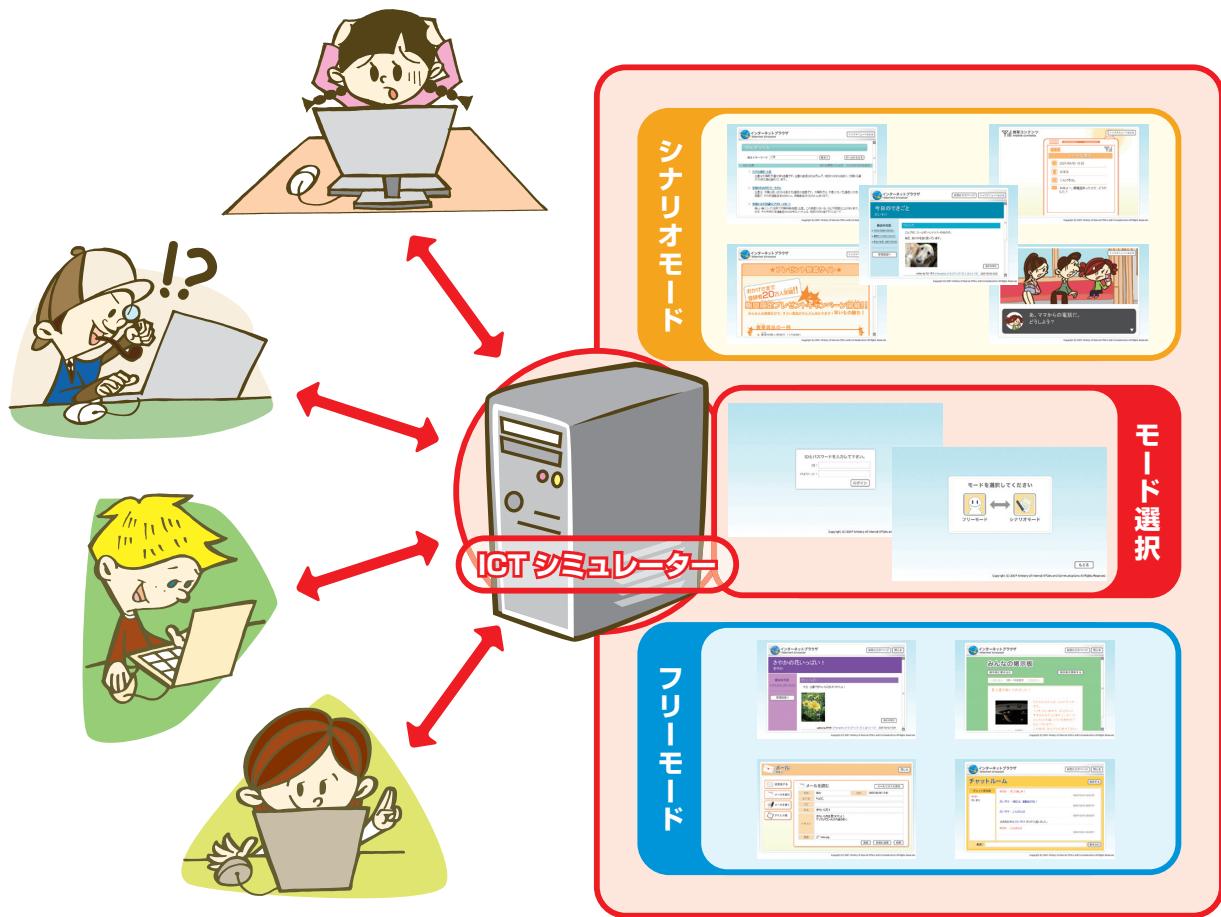
家族で話し合おう！

ケータイは、電話やメールで友だちとコミュニケーションできたり、カメラやゲームで遊ぶこともできるけど、使い方をまちがえるといやな思いをしたり、危険なことにまきこまれることがあるかもしれないね。

もし、自分のケータイを持つことになったら、ケータイを持ち歩く前にケータイを使ってよい時間帯や家族との連らくのとりかた、ケータイを使っていい場所やいけない場所について、家族と話し合おう。

ICT シミュレーターについて

このセミナーで使っている ICT シミュレーターでは、ブログやメール、チャットやけい示板を体験することができるよ。このシミュレーターは、セミナーに参加した友だちや家族の人しか使えないようになっているから、いろいろなことに安心してチャレンジできるんだ。セミナーで教えてもらった ID とパスワードを使って、家や学校からログインしてみよう。



これだけは守ろう！

- ・自分の ID やパスワードを、友だちや知らない人に教えない。
- ・他の人がいやな気持ちや悲しい気持ちになるようなことはしない。
- ・1 日 1 時間以上使わない。

▶▶▶ ブログシミュレーターの使い方は、18 ページを見よう！

▶▶▶ メールシミュレーターの使い方は、26 ページを見よう！

ICTシミュレーターへのログイン ログイン～モード選択

●ログイン画面



IDとパスワードを入力して、「ログイン」ボタンをクリックします。

●モード選択画面



「フリーモード」か「シナリオモード」かを選択します。

(セミナーでは、先生の指示にしたがいましょう)



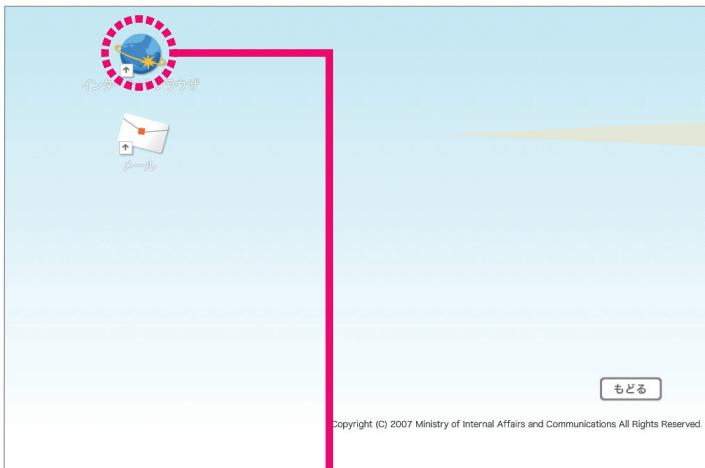
「PCモード」か「携帯モード」かを選択します。

(セミナーでは、先生の指示にしたがいましょう)

ブログシミュレーターの使い方

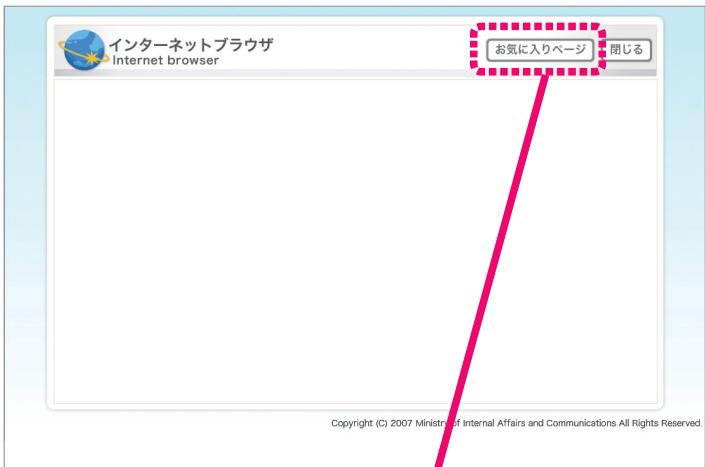
ブラウザを開く

●デスクトップ画面



「インターネットブラウザ」と「メール」の2つのボタンが表示されています。

●ブラウザ画面



「インターネットブラウザ」ボタンをクリックすると、「インターネットブラウザ画面」が表示されます。



「お気に入りページ」をクリックすると、「お気に入りページ」画面が表示されます。

じぶんのブログ

●お気に入りページウィンドウ



「じぶんのブログ」をクリックすると、「じぶんのブログ」ページに移動します。

●じぶんのブログ画面



「管理画面へ」をクリックすると、「管理画面TOP」が表示されます。

●管理画面 TOP



ブログシミュレーターの使い方

ブログを書く

●管理画面 TOP



●ブログを書く



「ブログを書く」をクリックすると、「ブログを書く」ページに移動します。

「日記タイトル」「本文」を入力します。

*スクロールバーを使うと、下のほうにかかっている画面を見るることができます

●ブログを書く

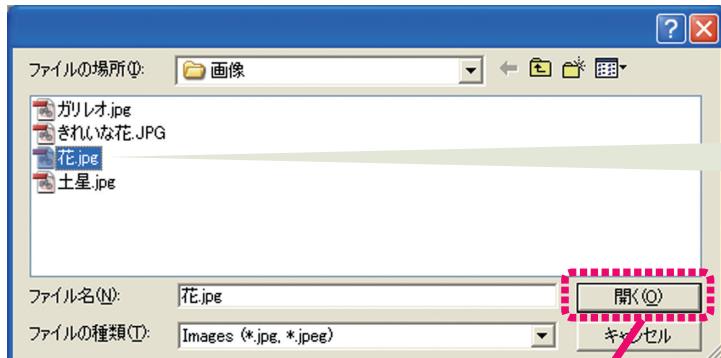


日記に画像をつけたいときには画像らんの「添付」をクリックします。

ブログシミュレーターの使い方

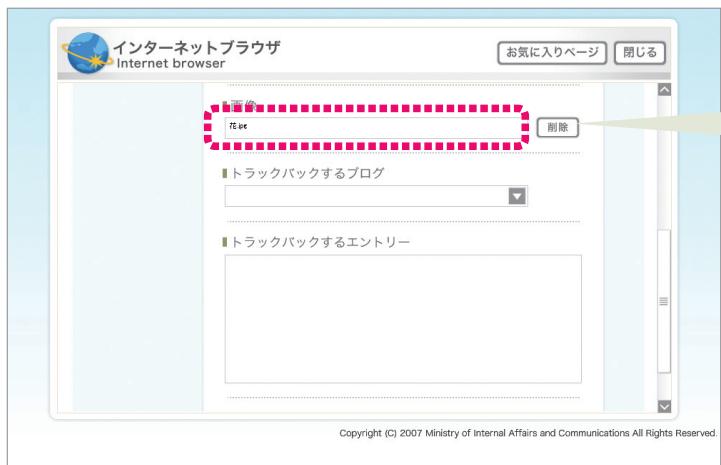
てんぶ ブログを書く（画像添付）

●管理画面 TOP



送りたい画像の名前を選んで（青く表示されます）「開く」ボタンをクリックします。

●ブログを書く



選んだ画像の名前が、「画像」らんに表示されました。

●ブログを書く



日記をブログに保存するときには「保存」をクリックします。

ブログシミュレーターの使い方

ブログを書く（エントリー）

●管理画面 TOP



最新のエントリーに、保存した日記が表示されます。

●じぶんのブログ



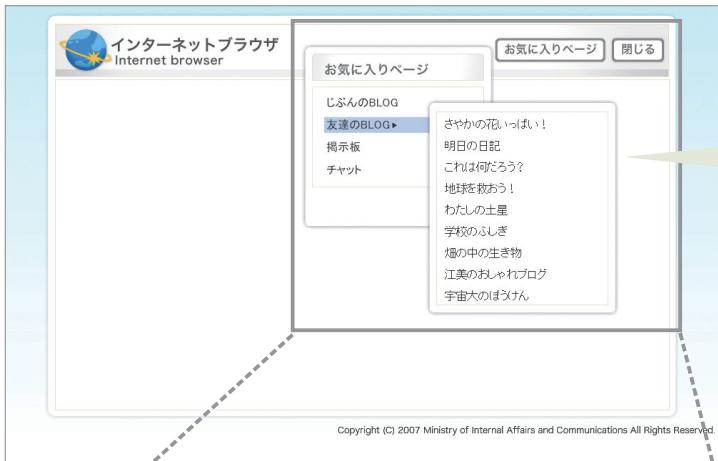
「じぶんのブログ」をクリックして、「じぶんのブログ」画面を表示させます。

じぶんのブログに、さきほど保存した日記が表示されました。

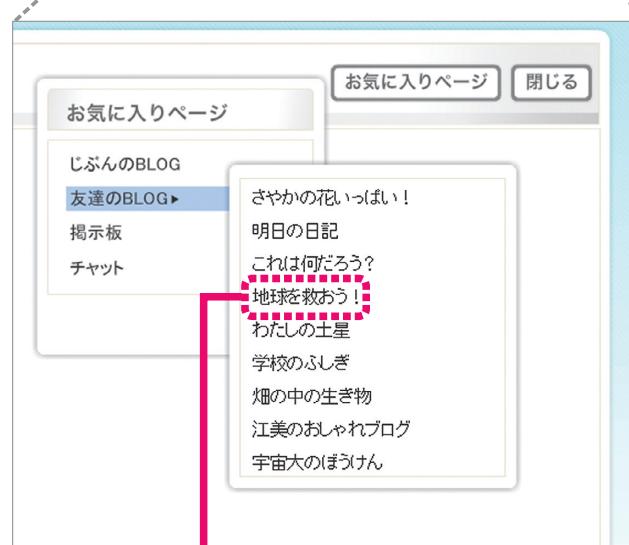
ブログシミュレーターの使い方

友達のブログ

●お気に入りページウィンドウ



「友達のBLOG」ボタンに矢印（カーソル）があるので自動的に友だちのブログのリストが表示されます。



見たいブログをクリックすると、そのブログが表示されます。

●管理画面 TOP



ブログシミュレーターの使い方

友達のブログ（コメントを書く）

●友達のブログ



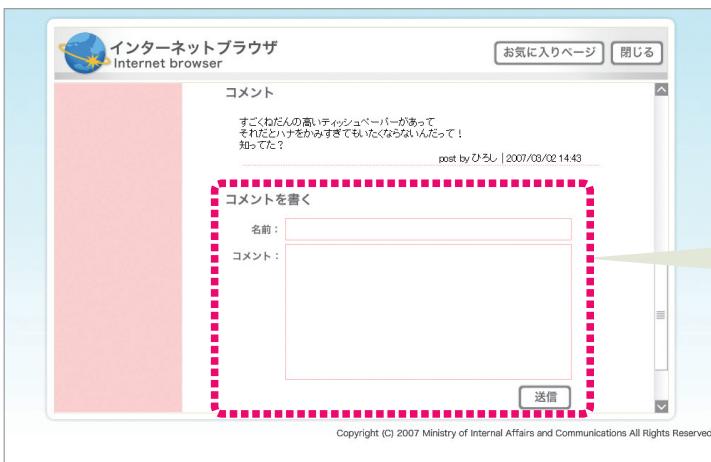
トップ画面には日記の一部だけが表示されています。「続きを読む」をクリックすると全体を見ることができます。

●続きを読む



*スクロールバーを使うと、下のほうにかくれている画面を見ることができます

●コメントらん

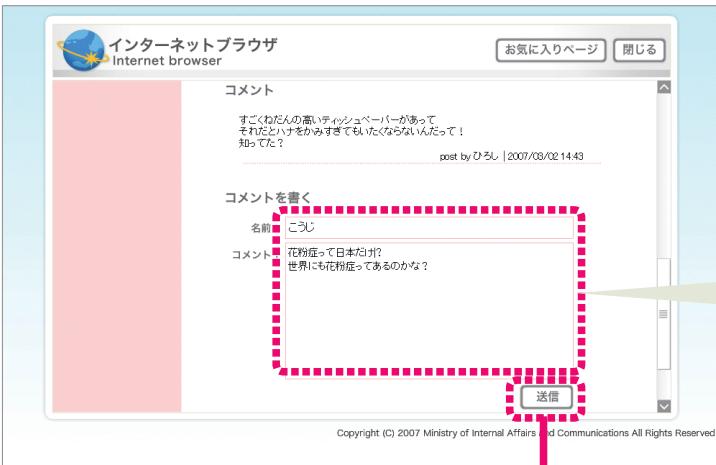


その日記への意見が書ける「コメントを書く」らんがあります。

ブログシミュレーターの使い方

友達のブログ（コメントを書く）

●友達のブログ



じぶんの名前とコメントを記入します。

●友達のブログ



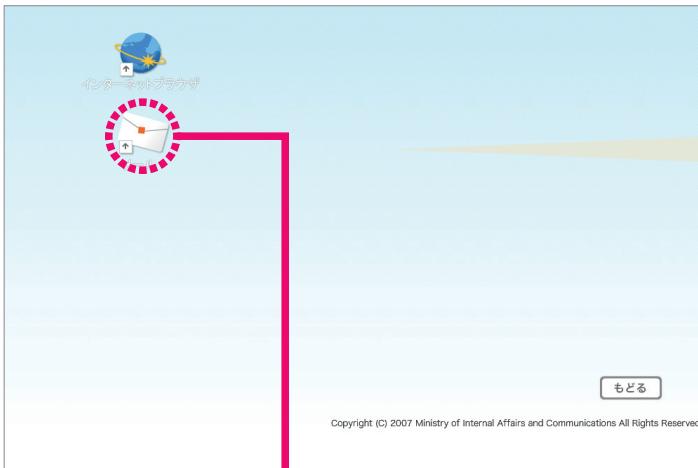
「送信」をクリックすると、友達のブログのトップ画面が表示されます。

じぶんの書いたコメントが、友だちのブログに表示されました。

メールシミュレーターの使い方

デスクトップ～メール

●デスクトップ画面



「インターネットブラウザ」と「メール」の2つのボタンが表示されています。

●メール画面



「メール」ボタンをクリックすると、メール画面が表示されます。



「メールを書く」ボタンをクリックすると、メールを書く画面が表示されます。

メールシミュレーターの使い方

メールを書く

● 「メールを書く」画面



● 「あて先を選択する」画面



「**あて名を選択する**」ボタンをクリックすると、あて名を選択する画面が表示されます。



リストの中からメールを送りたい相手をクリックして「**あて先に追加する**」ボタンをクリックします。(送る相手は青い色に変わります)

* 同じメールをたくさん相手に同時に送ることもできます。

メールシミュレーターの使い方

メールを書く（件名と本文）



選んだあて先が「あて先」らんに表示されました。



「件名」らんにメールのタイトルを入力します。



「テキスト」らんにメールの文章を入力します。

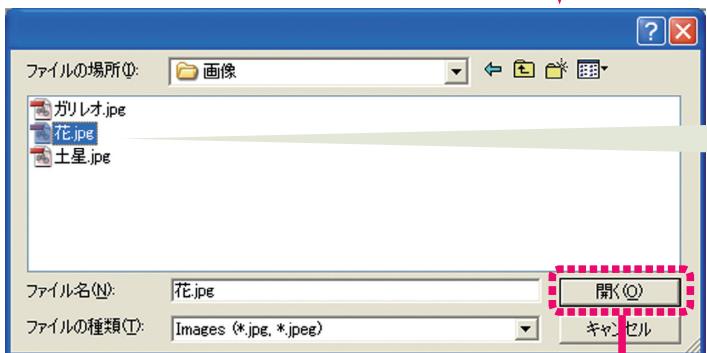
メールシミュレーターの使い方

メールを書く（画像の添付）



メールに画像をつけて送りたいときには「**画像**」の横にある「**参照**」ボタンをクリックします。

● 「添付画像を選択する」画面



送りたい画像の名前を選んで「**開く**」ボタンをクリックします。（選んだファイルは、青く表示されます）

● 「メールを書く」画面



選んだ画像の名前が「**画像**」らんに表示されました。

メールシミュレーターの使い方

メールを書く（確認）

● 「メールを書く」画面



メールを送る前には
「メールを確認する」ボタンをクリックして、送り先や本文にまちがいがないか確かめます。

● 「メールを確認する」画面



メールを書き直すときには「もどる」ボタンをクリックします。

そのまま送るときには「送信」ボタンをクリックします。

メールを書くのをやめるときには「取消」ボタンをクリックします。

メールシミュレーターの使い方

メールを書く（送信）

● 「メールを確認する」画面



送る用意ができたら
「送信」ボタンをクリックします。

**「このメールを送信しま
すか？」**という確認画
面が表示されます。



そのままメールを送る
ときには**「はい」ボタ
ン**をクリックします。(送
るのをやめるときには
「いいえ」ボタンをク
リックします)

● 「メールを書く」画面



無事にメールが送信で
きると**「送信しました」**
と表示されます。

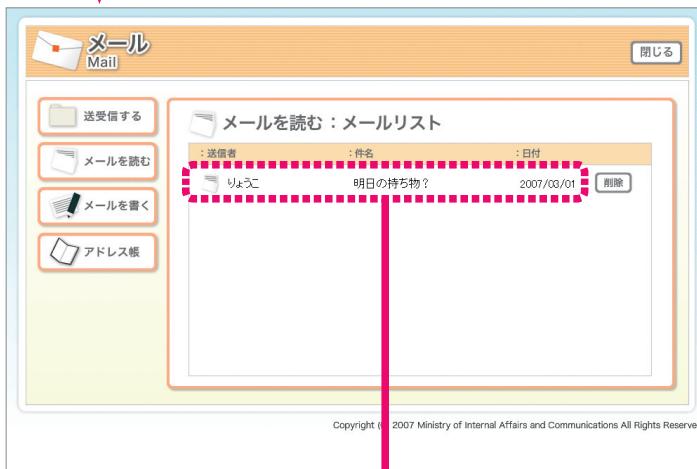
メールシミュレーターの使い方

メールを読む

●メール画面



「受信する」ボタンをクリックすると、とどいているメールのリストが表示されます。



リストの中の読みたいメールをクリックすると、そのメールの内容が表示されます。



メールシミュレーターの使い方

メールを読む（添付画像をひらく）

●メール画面



「画像」らんのクリップのマークをクリックすると、メールといつしょに送られてきた画像が表示されます。



「とじる」ボタンをクリックすると、画像は消えて、もとのメール画面にもどります。



メールシミュレーターの使い方

メールを読む（返信）

●メール画面



とどいたメールに返事を書きたいときは「**返信**」ボタンをクリックします。

みんなに返事を書きたいときは「**全員に返信**」ボタンをクリックします。

このメールをすべてたいときは「**削除**」ボタンをクリックします。

メールシミュレーターの使い方

アドレス帳をひらく

●メール画面



「アドレス帳」ボタンをクリックすると、あて先のリストが表示されます。



あて先をクリックすると、メールを書く画面が表示されます。



教材制作協力者一覧

検討・評価委員会（敬称略）

委員長

清水康敬 独立行政法人メディア教育開発センター 理事長

副委員長

山西潤一 富山大学 人間発達科学部長

委員（五十音順）

石戸奈々子	NPO 法人 CANVAS 副理事長
猪田順一	千葉県浦安市教育委員会指導課教育研究センター 指導主事
榎本竜二	東京都立江東商業高等学校 教諭
西田光昭	千葉県柏市立土南部小学校 教諭
平野秋一郎	独立行政法人メディア教育開発センター 特定特任教授
吉田浩	茨城県つくば市教育委員会指導課 指導主事

調査・研究チーム（敬称略）

リーダー

中川一史 金沢大学教育学部附属教育実践総合センター 助教授

メンバー（五十音順）

有田浩子	鳥取県鳥取市立西郷小学校 教諭
河岸美穂	石川県立金沢伏見高等学校 教諭
小林祐紀	石川県金沢市立三谷小学校 講師
佐藤幸江	神奈川県横浜市立大口台小学校 主幹教諭
佐和伸明	千葉県柏市立旭東小学校 教諭
谷口義昌	鳥取県鳥取市立醇風小学校 教諭
松能誠仁	金沢大学 技術職員
村井万寿夫	金沢星稜大学 助教授

※協力者の所属および役職は平成 19 年 3 月現在のものです。

総務省ICTメディアリテラシー教材
伸ばそう ICT メディアリテラシー
ーつながる！わかる！伝える！これがネットだー

調査・開発
株式会社内田洋行 教育総合研究所
〒104-8282 東京都中央区新川2-4-7

